

障害者（児）実態・意向調査の概要について

1 目的

令和8年度に予定している障害者・児計画の策定に向け、計画の基礎資料となる障害者（児）の生活実態、サービス事業者の状況を調査するとともに、障害福祉施策への意向を把握するため、実態・意向調査を行う。

2 調査の種類、対象者等

本調査では、身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児、サービス事業所及び長期入院施設を対象とした量的調査（アンケート調査）並びに区内施設等を利用する知的障害者・児、精神障害者・児を対象とした質的調査（グループインタビュー調査）を実施する。

(1) 量的調査（アンケート調査）

① 調査種類

- ア 在宅の方
- イ 施設に入所している方
- ウ 18歳未満の方
- エ サービス事業所の方
- オ 長期入院施設（病院）

② 調査対象者

ア 身体障害者

区内に居住又は区外施設等に入所している18歳以上の身体障害者手帳所持者
約1,920人（全体約4,200人）

（肢体・内部については無作為抽出、その他の障害については悉皆）

<内訳>

視覚：約380人（悉皆）

聴覚・平衡：約320人（悉皆）

音声・言語：約70人（悉皆）

肢体：約600人（約1,740人から無作為抽出）

内部：約550人（約1,660人から無作為抽出）

イ 知的障害者

区内に居住又は区外施設等に入所している18歳以上の愛の手帳所持者
約730人（悉皆）

ウ 精神障害者

区内に居住している18歳以上の精神障害者保健福祉手帳所持者
約2,170人（悉皆）

エ 難病患者

区内に居住している18歳以上の難病患者（医療券所持者）

約2,320人（悉皆）

オ 障害児

18歳未満の障害児通所給付等受給者証所持者（約490人）及び各手帳所持者（約540人）

合計 約1,030人（悉皆）

カ 区内事業者

区内にある障害福祉サービス、障害児通所支援サービスを行う事業所
約100施設

キ 長期入院施設（病院）

区民が長期入院している都内の精神科病院約100施設

(2) 質的調査（グループインタビュー調査）

① 調査種類

施設訪問等による聞き取り調査

② 調査対象者

区内施設・都外施設を利用する愛の手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者

3 調査項目

(1) 量的調査

対象者の属性（年齢、障害状況等）、居住環境、介護状況、外出環境、就労状況、防災、相談・情報提供等

(2) 質的調査

日中及び施設での過ごし方、今後希望する生活、余暇、相談、就労状況、防災等

4 調査方法

(1) 量的調査

原則、アンケート（郵送配布・郵送又はインターネットによる回収）方式。ただし、視覚障害者については、希望により訪問又は電話での聞き取り調査を実施する。

(2) 質的調査

区内施設等での訪問又はオンラインによる聞き取りを中心に行う。
東洋大学との協働で実施予定。

5 調査時期

(1) 量的調査

令和7年10月調査票配付・回収

(2) 質的調査

令和7年7月～9月グループインタビュー調査実施

6 今後のスケジュール(案)

令和7年	7月	第2回障害者部会（調査項目の報告等） 【質的調査】グループインタビュー実施（～9月）
	8月	第2回地域福祉推進本部 第2回地域福祉推進協議会
	9月	9月議会（調査項目の報告等） 区報 9/25号（調査実施の周知）
	10月	【量的調査】調査票配付・回収 【質的調査】グループインタビュー集計・分析
	11月	【量的調査】集計・分析
令和8年	1月	第3回障害者部会（調査結果の報告） 第4回地域福祉推進本部
	2月	第4回地域福祉推進協議会 2月議会（調査結果の報告）
	3月	調査報告書納品

令和7年度障害者(児)実態・意向調査骨子(案) 【在宅の方】

対象者：18歳以上の身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者、難病医療券所持者

カテゴリー	新規等	設問No.	調査項目	備考（前回からの修正点等）	
1 本人について		1	回答者		
		2	本人の年齢		
		3	年収		
		4	収入の内訳		
		5	同居家族		
2 障害と健康について		6	障害種別		
		6-①	（6で「発達障害」と回答した場合）診断名		
		6-②	（6で「難病」と回答した場合）病名		
		7	手帳の種類		
		8	家族等が障害に気づいた時期（年代）		
		9	受診状況		
		10	受診しているかかりつけ医療機関の有無		
		11	必要な医療的ケア		
	新規	12	行動面における特別な支援の必要性の有無		
		13	日常生活に必要な介助や支援		
		14	（介助・支援が必要な方へ）主な介助・支援者		
		14-①	（家族や親族が介助している場合）主な介助者・支援者の年代		
		15	（家族や親族が介助している場合）主な介助者による介護状況		
		16	主な介助・支援者が支援できなくなった場合の対応		
	3 相談や福祉の情報について		17	日常生活で困っていること	
			18	困ったときの相談相手	
		19	福祉情報の入手先		
		20	今後希望する生活		
		21	地域で安心して暮らすために必要な施策		
4 福祉サービスについて		22-①	現在利用しているサービス		
		22-②	サービスの満足度		
		22-③	（サービスに「やや不満」、「不満」を感じている場合）サービスの不満の理由		
		22-④	今後利用したいサービス		
		23	サービス等利用計画の作成手段		
		24	サービス等利用計画の作成で感じたこと		
		25	セルフプランにした理由		
		26	介護保険サービスの利用状況		

5 日中活動や外出について		27	平日の日中の過ごし方	
		27-①	(27で「働いている、福祉施設等に通っている」と回答した場合) 給与・工賃の月額	
		27-②	(26で「働いている」と回答した場合) 仕事の内容	
		27-③	(26で「働いている」と回答した場合) 1週間当たりの勤務時間	
		27-④	(26で「働いている」と回答した場合) 仕事上で困っていること	
		27-⑤	(26で「福祉施設等に通っている」と回答した場合) 福祉施設での困りごと	
	新規	27-⑥	(26で「福祉施設等に通っている」と回答した場合) 福祉施設利用後の困りごと	福祉施設利用後の時間帯の支援の検討に必要であるため追加
		27-⑦	(26で「決まった予定はない」と回答した場合) その理由	
		28	一般就労するために希望する支援	
		29	休日の過ごし方	
		30	外出の頻度	
		31	外出の際に困っていること	
	新規	32	文化芸術活動への参加頻度	
	新規	32-①	(32で「参加したことがない」回答した場合) その理由	
6 住まいについて		33	住まいで困っていること	
		34	住まいに必要な支援	
	新規	35	グループホームに関する希望	希望なし・希望あり(1年後・3年後・5年後・10年後等)
	新規	35-①	(35でグループホームの希望があると回答した場合)希望するグループホームの所在地域	
7 権利擁護・差別解消について		36	成年後見制度に関する認知度	
		36-①	成年後見制度について知っていること	
		37	福祉サービス利用援助事業の認知度	
		37-①	福祉サービス利用援助事業について知っていること	
		38	地域で差別や合理的配慮の不提供を感じる場面	
		39	地域(区役所、店舗、住民等)に求める合理的配慮	
		40	差別解消に必要なこと	
		41	合理的配慮に必要なこと	
8 感染症について	削除	39	感染症発生時の困りごと	
8 災害・緊急時の対策について		42	災害発生時の困りごと	
		43	災害に対する備え	
	新規	44	緊急時に対する備え	日常の介助者以外に緊急時に連絡できる者がいるか・緊急時に使えるサービスの備えがあるか等
9 自由意見		45	意見・要望	

令和7年度障害者（児）実態・意向調査骨子（案）
【施設に入所している方】

対象者：18歳以上の施設入所支援及び療養介護利用者

	新規等	設問No.	調査項目	備考（前回からの修正点等）
1 本人について		1	回答者（本人か、施設職員か、ご家族か等）	
		2	本人の年齢	
		3	年収	
		4	収入の内訳	
2 障害の状況について		5	障害種別	
		5-①	（6で「発達障害」と回答した場合）診断名	
		5-②	（6で「難病」と回答した場合）病名	
		6	手帳の種類	
		7	家族等が障害に気づいた時期（年代）	
	新規	8	行動面における特別な支援の必要性の有無	
3 施設入所について		9	施設の所在地域	
		10	施設入所年数	
		11	入所の理由	
4 施設での生活について		12	出身世帯に帰る（帰省）ときに困ること	
		13	施設生活の満足度	
		14	現在の暮らしで困っていることや不安に感じていること	
		15	医療的ケアの有無	
		16	（14で必要な医療的ケアがあると回答した場合）必要な医療的ケア	
		17	休日の過ごし方	
		18	外出の頻度	
	新規	19	文化芸術活動への参加頻度	
	新規	19-①	（19で「参加したことがない」回答した場合）その理由	

5 今後の暮らし方について		20	今後希望する生活	
		20-①	(20で「現在の施設で生活したい」と回答した方へ) その理由	
		20-②	(20で「退所したい」と回答した方へ) 地域でどのような暮らしをしたいか	
		20-③	(20で「退所したい」と回答した方へ) どの地域で暮らしたいか	
		20-④	(20で「退所したい」と回答した方へ) 退所後に暮らす地域にのぞむこと	
		21	地域で安心して暮らすために必要な施策について	
6 相談や福祉の情報について		22	困ったときの相談相手	
		23	福祉情報の入手先	
7 権利擁護・差別解消について		24	成年後見制度の認知度	
		24-①	成年後見制度について知っていること	
		25	福祉サービス利用援助事業の認知度	
		25-①	福祉サービス利用援助事業について知っていること	
		26	地域で差別や合理的配慮の不提供を感じる場面	
		27	地域(区役所、店舗、住民等)に求める合理的配慮	
		28	差別解消に必要なこと	
		29	合理的配慮に必要なこと	
8-1 感染症について	削除	28	感染症発生時の困りごと	
8 自由意見		30	意見・要望	

令和7年度障害者（児）実態・意向調査骨子（案） 【18歳未満の方】

対象者：18歳未満の身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者
難病医療券所持者、障害児通所支援受給者証所持者

カテゴリー	新規等	設問No.	調査項目	備考（前回からの修正点等）
1 本人について		1	回答者	
		2	本人の年齢	
		3	世帯年収	
		4	同居家族	
	新規	5	父親の就労状況	
	新規	6	母親の就労状況	
2 障害と健康について		7	障害種別	
		7-①	（5で「発達障害」と回答した場合）診断名	
		7-②	（5で「難病」と回答した場合）病名	
		8	手帳の種類	
		9	保護者が子どもの障害に気づいた時期（年代）	
		10	保護者等が子どもの障害をはじめてわかったときの状況	
		11	（11に関して）そのときの相談相手	
		12	受診状況	
		13	受診しているかかりつけ医療機関の有無	
		14	必要とする医療的ケア	
		14-①	医療的ケア児やその介助者のために必要な支援策	
	新規	15	行動面における特別な支援の必要性の有無	
		16	日常生活に必要な介助や支援	
		17	（16で介助・支援が必要な方へ）主な介助・支援者	
		17-①	（17で家族や親族が介助している場合）主な介助者・支援者の年代	
		17-②	（17で家族や親族が介助している場合）主な介助者による介護状況	
		15	保護者の悩み・不安	設問番号移動
3 相談や福祉の情報について		18	日常生活で困っていること	
		17	困ったときの相談相手	設問番号移動
		19	福祉情報の入手先	
		20	将来希望する生活	
		21	地域で安心して暮らすために必要な施策	
4 子育てにおける悩みについて	新規	22	保護者の子育てに関する感じ方	H. 25実施の設問（楽しく感じる・つらく感じる等）
		23	保護者の悩み・不安	前回調査の設問No. 15
		24	困ったときの相談相手	前回調査の設問No. 17

5 福祉サービスについて		25	現在利用しているサービス		
		25-②	サービスの満足度		
		25-③	(サービスに「やや不満」、「不満」を感じている場合) サービスの不満の理由		
		25-④	今後利用したいサービス		
		26	障害児支援利用計画の作成手段		
		27	障害児支援利用計画の作成で感じたこと		
		28	セルフプランにした理由		
		29	障害児通所支援等サービスを利用していない理由		
6 教育・保育について		30	主な通園・通学先		
		31	(30で「小学校入学前」と回答した家族の方へ) 通園生活等で困っていること		
		32	(30で「小学校入学前」と回答した家族の方へ) 小学校はどの教育機関を希望するか		
		33	(30で「学校在学中」と回答した家族の方へ) 通学生活等で困っていること		
		34	(30で「小学校入学前」または「学校在学中」と回答した家族の方へ) 放課後や長期休業中の過ごし方		
		35	(30で「小学校入学前」または「学校在学中」と回答した家族の方へ) 放課後や長期休業中の過ごし方の希望		
	新規	36	(30で「小学校入学前」または「学校在学中」と回答した家族の方へ) 放課後や長期休業中の過ごし方の困りごと		
		37	(30で小学校(小学部)または中学校(中学部)に通っている方のご家族の方へ) 中学校卒業後に希望する進路		
		38	(義務教育を終了した方へ) 希望する進路 ※本人の希望と家族の希望をそれぞれ伺う		
		39	休日や余裕があるときの過ごし方		
	新規	40	文化芸術活動への参加頻度		
	新規	40-①	(40で「参加したことがない」回答した場合) その理由		
	7 外出や住まいについて		41	外出の頻度	
			42	外出時に困っていること	
		43	住まいに必要な支援		
8 権利擁護・差別解消について		44	地域で差別や合理的配慮の不提供を感じる場面		
		45	地域(区役所、店舗、住民等)に求める合理的配慮		
		46	差別解消に必要なこと		
		47	合理的配慮に必要なこと		
9 災害対策について		48	災害発生時に困ること		
		49	災害に対する備え		
10 感染症について	削除	50	感染症発生時の困りごと		
10 自由意見		50	自由意見		

令和7年度障害者（児）実態・意向調査骨子（案）
【サービス事業所の方】

対象者：区内の指定障害福祉サービス事業所、障害児通所支援事業所等

カテゴリー	新規等	設問No.	調査項目	備考（前回からの修正点等）
1 事業運営について		1	事業所の経営主体	
	新規	2	回答者について（役職等）	
		3	事業所の開業年	
		4	提供しているサービス	
		5	事業所のサービス展開エリア	
		6	事業所の利用者数	
		7	前年度の事業収支	
		7-①	増減収の理由	
		8	事業所経営上で重視すること	
2 職員について		9	職員数（総数・常勤・非常勤・その他）	
		10	職員数（職種別）	
		11	職員数（経験年数別）	
		12	職員の充足状況	
		12-①	（問12で「不足する」と答えた事業所に対して）不足している職員の職種	
		13	退職者数（総数・常勤・非常勤・その他）	
		14	人材確保・育成のための取組	
		15	人材確保や質の向上に向けた連携先	
3 サービス提供について		16	サービス提供上の課題	
		17	サービス利用について利用者や家族から受ける相談・苦情内容	
		18	問題発生時の相談先	
		18-①	（18で「どこかに相談した」を選択した事業所に対して）相談した内容	
		19	支援に関する困難	
		20	サービス向上のための取組	
		21	区に不足しているサービス等	
		22	今後参入を考えているサービス等	
		23	事業拡大・新規参入する上で重視すること	
		24	新規参入に必要なこと	
		25	地域生活支援拠点の整備に必要なこと	
	26	今後の障害福祉施策充実に必要なこと		

4 強度行動障害のある方について	新規	27	強度行動障害のある方の受け入れ状況について	
	新規	27-①	(「受け入れていない」を選択した場合)その理由	
	新規	28	強度行動障害のある方の利用について	利用を断ったことの有無
	新規	28-①	(「断ったことがある」を選択した場合)その理由	
	新規	29	強度行動障害のある方への支援における課題	
	新規	30	強度行動障害のある方への支援において、行政や地域社会に期待する役割	
5 虐待防止について		31	虐待防止への取組について	
6 災害時の対策について		32	災害発生時の対策	
6 感染症対策について		28	感染症対策の取り組み	
7 権利擁護・差別解消について		33	利用者のうち成年後見制度利用した方が良いと思う人数	
		34	成年後見制度が利用に至らない理由	
		35	利用者のうち福祉サービス利用援助事業を利用した方が良いと思われる人数	
		36	福祉サービス利用援助事業が利用に至らない理由	
		37	地域で差別や合理的配慮の不提供を感じる場面	
		38	差別解消に必要なこと	
		39	合理的配慮に必要なこと	
8 自由意見		40	自由意見	

令和7年度障害者（児）実態・意向調査骨子（案）
【長期入院施設（病院）】

対象者：文京区に住民票がある長期入院患者又は文京区が元住所となっている長期入院患者がいる入院施設

カテゴリー	新規等	設問No.	調査項目	備考（前回からの修正点等）
1 本人について		1	性別	
		2	本人の年代	
		3	病名	
		4	生活保護の状況	
2 入院の状況		5	現在の入院形態	
		6	在院期間	
		7	入院状況	
		8	病院から見た退院の見通し	
3 本人の状況		9	退院を想定した場合の帰宅先	
		10	退院に向けた本人の意思	
		11	退院に対する家族の意向	
		12	本人の状況（SOSが出せるか）	
		13	本人の状況（服薬、通院の状況）	
4 自由意見		14	意見・要望	